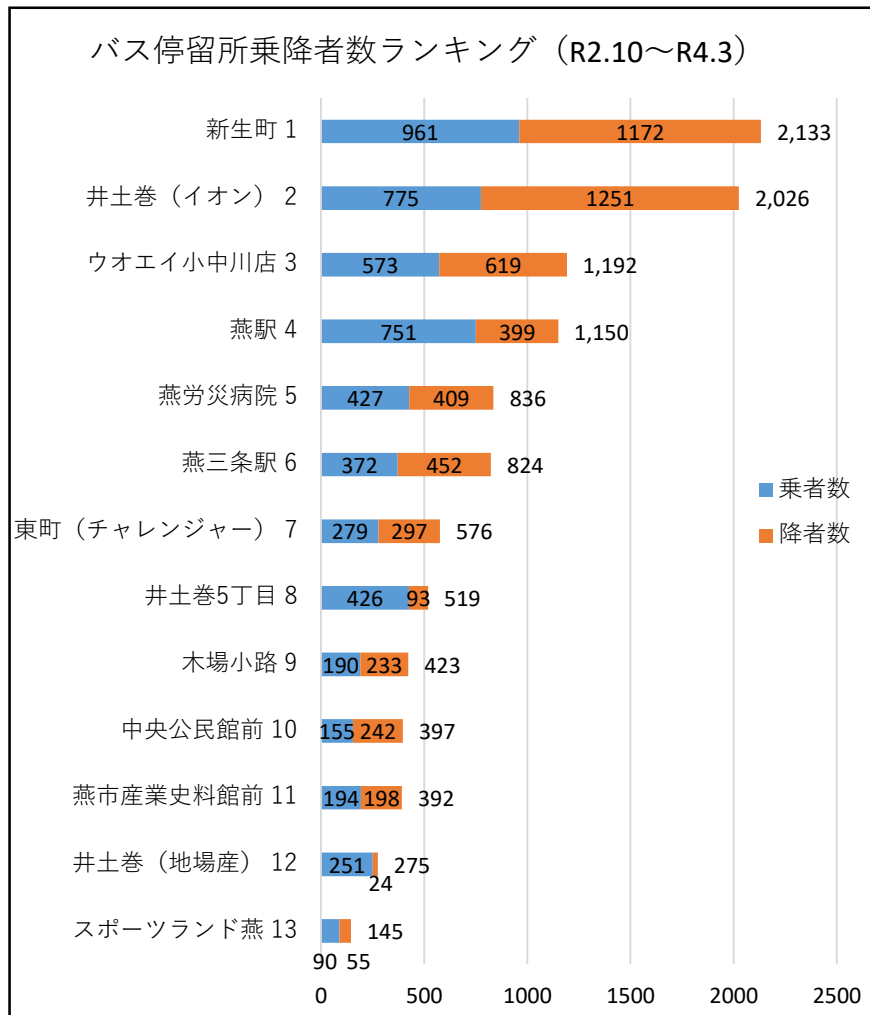
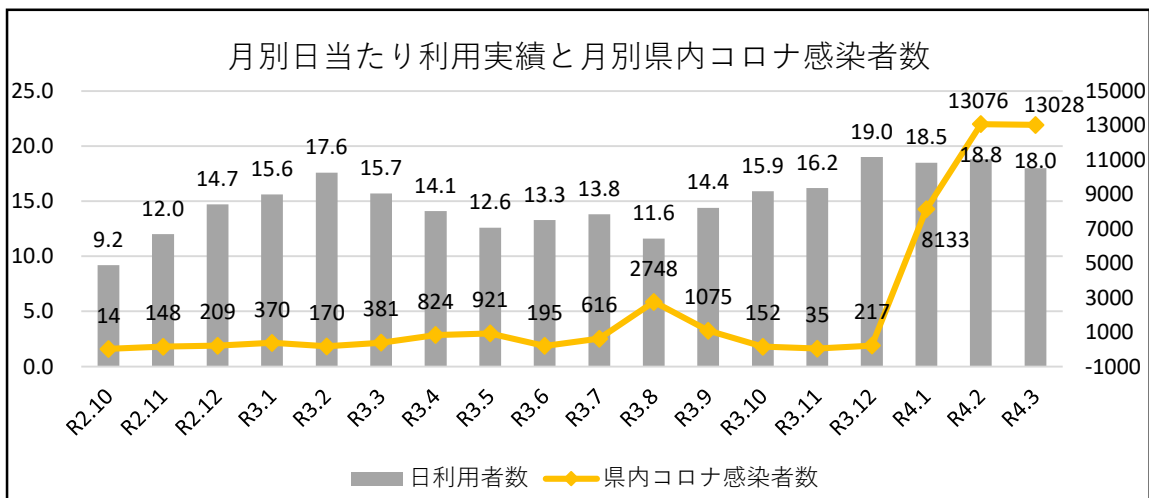
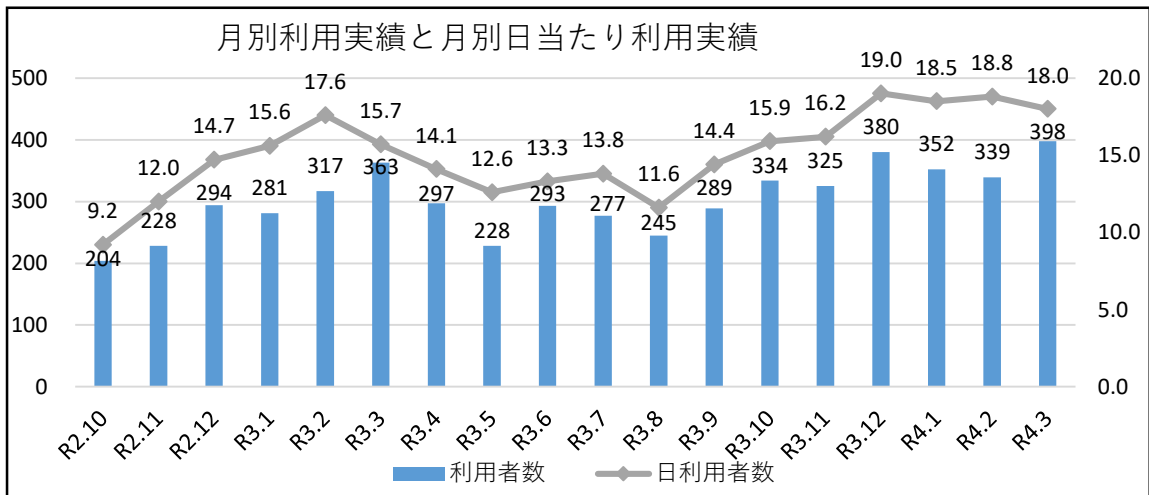


### 1. 現状・分析

令和2年10月より実施している本実証運行は、これまで1年半運行しましたが、想定していた利用者数よりも少数にとどまっています。コロナの影響によるものが大きな要因として考えられますが、居住地からバス停留所までが遠いことなども要因として考えられます。

#### <利用実績>





## 2. 今後の対応

- ・令和4年度も実証運行を継続し、利用状況を調査します。
- ・車両の小型化を図り、現在の車両では運行できなかった居住地などをルートに含めることでバス停留所までの距離を短縮し、利便性向上を図ります。

## 3. 再編の概要

### (1) 車両

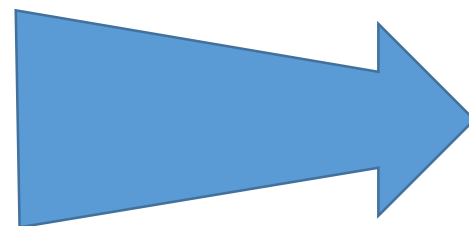
運行車両を「バス車両」から「ハイエースコミューター」に変更して運行します。

	現行	変更案
車両		
定員	18人（立ち席含めて47人）	13人（運転手除いて）

### (2) 運行ルート

以下の点について、変更して運行します。

- ①花園町地内の公園を經由。（追加）
- ②「スポーツランド燕」停留所を廃止（削除）
- ③小牧地内を運行。（移設）
- ④社会福祉協議会つばめ荘を經由。（追加）
- ⑤ウオロク大曲店を經由。（追加）
- ⑥「中央公民館前」を建物の出入口前へ（移設）



下図：運行ルート案



## 4. スケジュール

現在、車両を製作しており、運行開始は10月頃となる見込み。

それまでに運行ダイヤの検討、バス停留所の許可申請、住民への周知などを実施する。